

級書題

昭和十二年七月十五日起案
起案者 捺印

38/ 控濟

昭和拾貳年七月拾陸日發行掛
發付後起 捺印

主務局、部
取投者捺印

(提案) 艦政本部長

7.26
12

總務部長

7.26
12

第一課長 塚尾

副官

松永

松永

第二課長

第三課長

大臣 濟

次官 濟

書記官

黃紙別配

第一部長
第二部長
第三部長
第四部長
第五部長
會計部長

軍務局長

第一課長

局長

松重

松村

昭和十二年七月三十日

省副官

株式会社川崎造船所

正輔

先 (外戶監督長在由)

官房機密第六〇號

5.20	保期 換期 換期	3	20	水 永 秤
		送付發	送結完	

47
0264

號番

軍令	艦政	航空	法務	建築	經理	醫務	軍需	教育	人事	軍務	官房	局部受日
												12.8.2 記録

軍艦能野、駆逐艦荒潮及朝雲工事概括表変更認許件通知
 七月八日機密川宮第一五流、二六九七、今第二三流、七五九及今第二四流、九二
 出願者題概括表認許相成矣

備考

工事名称	能野	荒潮	朝雲
起工	九四・五情	一〇・一・一情	一一・二・二情
進水	二二・一・五情	一一・五・三情	一一・二・二情 (旧一一・八・三三)
引渡	一一・一・三三 (表更ナシ)	一一・二・三〇 (表更ナシ)	一一・三・三三 (表更ナシ)

(富井 終)

9970

秘 秘

望 希 務 主 先 定 指

昭和二十一年七月二十日起案
起案
印者

(主務)

第三課長

Handwritten signature and stamps

本紙還付日時

十二年七月

二十日

午後

Vertical list of names or titles

本紙配付先

12.7.20

12.7.21

12.7.20

海軍

Handwritten signature



望 希 務 主 先 定 指

昭和十二年七月十五日起案
起案者 捺印者

(主務) 海軍艦政本部總務部第一課



本紙配付先

艦本總二課
艦本總三課
艦本第一二部
艦本第一一部
艦本第一二部
艦本第一二部
艦本第一二部
艦本第一二部
艦本第一二部
艦本第一二部

本紙還付日時

十二年七月二十日午後 中 隊 迄

軍艦熊野驅逐艦荒潮及朝雲工事概括表變更認許ノ件

海 軍

(海軍省總務規程様式第二)



8920

秘

望希務主 先 定 指

昭和十二年七月十五日起案 起案者 捺印

(主務) 海軍省庶務課第一課

送 12.7.20 受取

第一部

官房部

官房部

官房部

本紙還付日時

田英存

十二年七月二十日

本紙配付先

本紙配付先

952 12721

海軍省庶務課印式第...

軍艦隊司令部庶務課及海軍省庶務課庶務第一課

海軍

記入済

6920



望 希 務 主 先 定 指

昭和十二年七月十五日起案
起案者
印

(主 務)

海軍省軍事課第一課

第二部長
首席部員
第二部

本 紙 還 付 日 時

十二年七月二十日

12.7.20
功成

本 紙 配 付 先

本	本	本	本	本	本	本	本	本	本
會	部	部	部	部	部	部	部	部	部
計	五	四	三	二	一	五	五	五	五
部	部	部	部	部	部	部	部	部	部

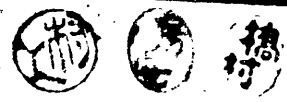
計重
美ノ

軍艦隊野原運糧支那及朝鮮工務部海軍省軍事課第一課

海 軍

海軍省庶務課規程式第

176



0270



望 希 務 主 先 定 指

昭和十二年七月十五日 起案 捺印者

(主 務) 海軍省庶務課第一課



本 紙 配 付 先

(海軍省庶務課様式第一)

第三部



海軍省庶務課



海軍省	海軍省	海軍省	海軍省	海軍省	海軍省	海軍省	海軍省
第一課	第二課	第三課	第四課	第五課	第六課	第七課	第八課



真 存 無 之

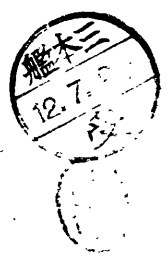
本 紙 還 付 日 時

十 二 年 七 月

十 五 日 午 前 十 時 迄

軍艦船野原艦艇修理及製造工事新技術調査員臨時ノ件

海 軍



0271

秘

昭和十二年七月十五日起案

起案印者
12.7.20

(主務) 海軍艦政本部艦務部第一課

本紙配付先

(海軍省庶務規程様式第...)

第四部
12.7.20
30 号

指 定 先 主 務 希 望

第四部

第四部長
山本 菅原 部員

本紙還付日時

十月十七日午後六時

魚野自任 里...

荒波朝雲里存十二

軍艦野原艦長及副長工事...

海軍

0272

秘

昭和五年七月二十日起案

捺起案者印

12.7.20

本紙配付先

海軍省庶務規程様式第三

指 定 先 主 務 希 望

第五部

第五部長

本紙還付日

十二年

六月

日

後

迄

皇存上

印

印

軍令部庶務課庶務課庶務課庶務課庶務課庶務課庶務課庶務課庶務課庶務課

海軍

0273



望 希 務 主 先 定 指

昭和二十一年七月二十日起案 起案者 印

(主 務)

會計部



本 紙 還 付 日 時

十 二 年 七 月 二 十 日

六 日 後 前 迄

Vertical text columns, likely containing names or titles, mostly illegible due to blurring.

本 紙 配 付 先

(海軍省庶務規程第六條)



Vertical text on the left side of the document, likely a reference or classification code.

海 軍

昭和十二年七月八日

電話 (元表番號) 兵庫③三八八〇 (加入番三〇) 兵庫③〇一二二 (夜間用)

神戸市湊東區東川崎町二丁目 川崎造船所

神戸造船所

機密第一五號ノ二六九七

海軍大臣殿
神戸海軍監督長經由

艦本部

12.7.26
田原艦長

第一課長
軍艦熊野

機密

括表改正ノ件

神戸市湊東區東川崎町本町四番地
株式會社川崎造船所
取締役長 鑄谷正

七月八日
12.7.8
643

頭書工事概括表ニ關シテハ昭和十一年六月八日附官房機密第一五二〇號ノ二ヲ以テ第四回改正御認許相兼居候處今般工事ノ都合上更ニ別紙ノ通り改正仕度候間何卒御認許被成下度此段奉願上候也

軍艦熊野工事概括表 (第五回改正)

一葉添付

官房機密第一五二〇號

附 機 密

昭和十二年 月 日
冬ノ中
新電ニ進下後
定電ノ工事上
相成度

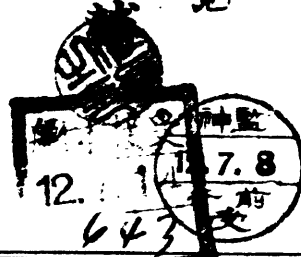
神戸市湊東區東川崎町二丁目
株式會社 川崎造船所

神戶造船所

3820

本監東川崎町本目拾四番地
川崎造船所
社長 鑄谷正

七月拾四日



日附官房機密第一五二〇號
工事ノ都合上更ニ別紙ノ通
上候也

一葉添付

新 備 附

昭和 年 月 日

冬ノ中

總務部

新備運下後五月以内ニ完成
定上ノ工事上實現ノ中特ニ核計
相成度

0275



軍艦熊野工事概括表



第二號様式

第五回改正

工事名稱	着手期日	竣工期日	摘要
起工 (キール据付)		昭和 9年4月 5日	済
進 水		全 11年10月15日	済
主 機 械 積 込	昭和 11年7月5日	全 11年 4月23日	済
罐 積 込	全 10年8月19日	全 10年 9月 4日	済
主 砲 積 込	全 12年2月18日	全 12年 4月22日	済
發 射 管 積 込	全 11年11月20日	全 11年12月25日	済
豫 行 運 轉	全 12年8月 上旬	全 12年 8月 上旬	
公 試 運 轉 (終末試験ヲ除ク)	全 12年8月 上旬	全 12年 8月 中旬	
第一工事終了時期		全 12年10月 中旬	
第二工事終了時期		全 12年10月 中旬	
引 渡		全 12年10月21日	

川船秘熊社製第335號3ノ1
昭和拾貳年七月壹日

3337

- 備 考
1. 豫定期日ヲ記入シ難キモノハ其理由ヲ摘要欄ニ記載スルモノトス。
 2. 第一工事終了時期トハ艦船造修規則第五十六條ノ三但書ニ規定スル公試並ニ砲煩公試中方位盤發射及裝備發射ノ諸公試ニ着手シ得ル時期トス。
 3. 第二工事終了時期トハ全公試ノ實施終了ノ時期トス。



入 渠 出 渠

第一回 昭和 12 年 7 月 5 日 昭和 12 年 7 月 31 日

第二回 全 12 年 9 月 25 日 全 12 年 10 月 4 日

昭和九年三月廿八日附官房機密第六四八號ノ二認許
 昭和九年十月十三日附官房機密第二三一二號ノ二認許 (第一回改正)
 昭和十年七月廿六日川營第一五號ノ六六二申請 (第二回改正)
 昭和十年十月廿六日附官房機密第二四四五號ノ二認許 (第三回改正)
 昭和十一年六月八日附官房機密第一五二〇號ノ二認許 (第四回改正)

0276

2270



艦政本部

上 12.7.26 田

總務部長

第一課長

艦政第三三號ノ五九

神戸海軍監督長經由

海軍大臣殿

驅逐艦荒潮工事概括表變更御願ノ件

目下弊社ニ於テ建造中ノ驅逐艦荒潮ハ昭和十二年五月十三日附官房機密第一六七七號ノ二ヲ以テ御認許相蒙候工事概括表ニ依リ工事相進メ居候處本艦工事ノ都合上別表ノ通ニ改正仕度候間何卒特別ノ御詮議ヲ以テ御認許被成下度此段奉願上候

驅逐艦荒潮工事概括表

壹葉添付



神戸市湊東區東川崎町本丁目拾四番地
株式會社川崎造船所
齋藤社長 鑄谷正輔

神監 12.7.8 千代

本接受 12.7.14 641

昭和十一年七月八日 電話

(代支番號) 兵庫⑥三八八〇 (加入數三〇) 兵庫⑥〇一三二 (夜間用)

神戸市湊東區東川崎町本丁目 株式會社 川崎造船所

神監第一課

3442



湖荒艦運 工事概括表



監督官

第二號様式

第四四改正

工事名稱	着手期日	竣工期日	摘要
起工(キール据付)		昭和10年10月1日	済
進水		全 12年5月26日	済
主機械積込	昭和12年5月17日	全 12年5月20日	済
罐積込	全 12年5月23日	全 12年5月31日	済
主砲積込	全 12年8月中旬	全 12年8月中旬	
發射管積込	全 12年8月上旬	全 12年8月中旬	
豫行運轉	全 12年10月上旬	全 12年10月上旬	
公試運轉 (終末試験ヲ除ク)	全 12年10月上旬	全 12年10月中旬	
第一工事終了時期		全 12年11月上旬	
第二工事終了時期		全 12年11月中旬	
引渡		全 12年11月30日	

昭和十二年七月一日
 川船秘荒社製第63號3ノ1

831



- 備考
1. 豫定期日ヲ記入シ難キモノハ其理由ヲ摘要欄ニ記載スルモノトス。
 2. 第一工事終了時期トハ艦船造修規則第五十六條ノ三但書ニ規定スル公試並ニ砲煩公試中方位盤發射及裝備發射ノ諸公試ニ着手シ得ル時期トス。
 3. 第二工事終了時期トハ全公試ノ實施終了ノ時期トス。

昭和十年九月廿六日附官房機密第四九二號御認許

昭和十一年六月三日附官房機密第一四九一號ノ二御認許

昭和十二年三月九日附官房機密第七五三號ノ二御認許

昭和十二年五月十三日附官房機密第一六七七號ノ二御認許

0278

昭和十一年七月八日 電話

(代表番號) 兵庫⑥三八八〇 (加入數三〇) 兵庫⑥〇一二二 (夜間用)

神戸市湊東區東川崎町二丁目 株式會社 川崎造船

機密加第三四號九二

海軍大臣殿 神戸海軍監督長經由

第一課長

驅逐艦朝雲工事概括表變更御願ノ件

目下弊社ニ於テ建造中ノ驅逐艦朝雲ハ昭和十二年五月十三日附官房機密第一六七七號ノ二ヲ以テ御認許相蒙候工事概括表ニ依リ工事相進メ居候處本艦工事ノ都合上別表ノ通り改正仕度候間何卒特別ノ御詮議ヲ以テ御認許被成下度此段奉願上候

驅逐艦朝雲工事概括表

壹葉添付



所印

七月拾四日

神戸市湊東區東川崎町本目拾四番地 株式會社川崎造船所 取締役社長 鑄谷正藏

12.7.14

艦本掛 12.7.14 642



艦艇修明書 工事概括表



第二四改正

第二號様式

工事名稱	着手期日	竣工期日	摘要
起工 (キール据付)		昭和 11年12月23日	済
進 水		全 12年11月 4日	午前七時卅分
主 機 械 積 込	昭和 12年9月下旬	全 12年 9月下旬	
罐 積 込	全 12年10月中旬	全 12年10月中旬	
主 砲 積 込	全 12年12月中旬	全 12年12月中旬	
發 射 管 積 込	全 12年12月上旬	全 12年12月中旬	
兼 行 運 轉	全 13年2月上旬	全 13年2月上旬	
公 試 運 轉 (終末試験ヲ除ク)	全 13年2月上旬	全 13年2月中旬	
第一工事終了時期		全 13年3月上旬	
第二工事終了時期		全 13年5月中旬	
引 渡		全 13年5月3日	

昭和拾貳年七月壹日
 川船秘朝製社第60號3ノ1

834

- 備 考
1. 豫定期日ヲ記入シ難キモノハ其理由ヲ摘要欄ニ記載スルモノトス。
 2. 第一工事終了時期トハ艦船造修規則第五十六條ノ三但書ニ規定スル公試並ニ煩公試中方位盤發射及裝備發射ノ諸公試ニ着手シ得ル時期トス。
 3. 第二工事終了時期トハ全公試ノ實施終了ノ時期トス。



昭和十一年十二月十四日附官房機密第三五九號ニ御座許済
 昭和十二年五月十三日附官房機密第一七七號ニ御座許済

0280